

# 会 告

## 平成 22 年度日本水産学会九州支部例会（シンポジウム）の開催について

九州支部長 越塩俊介

平成 22 年度九州支部例会（シンポジウム）を下記のとおり開催しますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 記

日 時 平成 22 年 10 月 24 日（日）13:00～17:20  
場 所 鹿児島大学水産学部 4 号館 2 階 23 号教室  
〒890-0056 鹿児島市下荒田 4-50-20  
課 題 「南九州における最近の水産トピックス」  
企画責任者 越塩俊介・石川学・横山佐一郎（鹿児島大学水産学部）  
問い合わせ先 〒890-0056 鹿児島市下荒田 4-50-20 鹿児島大学水産学部  
日本水産学会九州支部 庶務幹事 横山佐一郎  
TEL (099) 286-4181 FAX (099) 286-4184  
E-mail: yokoyama@ fish.kagoshima-u.ac.jp

プログラム（演題は変更する場合があります）

開会の挨拶（13:00～13:05）

越塩俊介（九州支部長、企画責任者）

1. 水産資源、漁業と環境（13:05～13:55）

（1）漁業におけるトピックス

不破 茂（鹿大水）

（2）2010年夏のシャトネラ アンティーカー赤潮の発生状況

西 広海（水技セ）

休憩（13:55～14:05）

2. 水産増養殖（14:05～15:20）

（1）クロマグロ親魚養成と種苗生産－現状と課題－

二階堂 英城（水研セ奄美）

（2）淡水産ミジンコの海産魚類仔魚用餌料としての使用

小谷 友也（鹿大水）

（3）ウナギ完全養殖の達成

今泉 均（水研セ志布志）

休憩（15:20～15:30）

3. 水産加工・利用と流通（15:30～16:45）

（1）鹿児島県産魚類を原料とした魚醤油について

進藤 穰（鹿大水）

（2）水産物由来の降圧ペプチドの開発と今後の展開

塩崎 一弘（鹿大水）

（3）漁業者主導の流通改革と産地仲卸業者

佐久間 美明（鹿大水）

4. 水産教育（16:45～17:10）

（1）水産教育が社会と学校にもたらすもの

大富 潤（鹿大水）

講評（17:10～17:15）

野呂 忠秀（鹿児島大学水産学部学部長）

閉会の挨拶（17:15～17:20）

横山 佐一郎（企画責任者）